PT・OT向けセミナーのご案内

運動器リハのエキスパートが教える

# PT・OTのための
# 股関節リハビリテーションセミナー in 横浜

**講 師**　池田 崇 先生

昭和大学保健医療学部理学療法学科臨床理学療法学准教授
北里大学医療衛生学部卒業（理学療法士）
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了（医学博士）

## 前額面や矢状面という見方だけでは不十分。股関節を立体的に理解します。

股関節の機能解剖を考えるとき、前額面や矢状面という見方だけでは不十分です。なぜ前方に脱臼するのか、なぜ股関節手術が側方や後方から侵入するのか、股関節以外の関節との位置関係がどう影響しているのか、誤った姿勢でのトレーニングがなぜ無意味なのか。これらの問いに答えるには股関節を立体で理解する必要があります。解剖学の復習です。

## 変股症（THA）と頸部骨折（人工骨頭）の決定的な違い。股関節に起こる障害を徹底的に理解します。

THAも人工骨頭も股関節に人工物を入れる手術ですが、運動学的には決定的な違いがあります。もちろんリハビリテーションの考え方も大きく異なります。変股症や頸部骨折の本質を理解することで明日からのアプローチが変わります。

## PTでもOTでも、股関節の基礎知識は不可欠。あまりにも多いから。

手術を含め、股関節に不具合を抱える患者さんはあまりにも多いので、療法士として働く以上、OTでも、専門外でも、股関節障害に触れずにやり過ごすことはまず不可能です。療法士である以上、股関節障害に対する一定の見識が求められます。

## 基本的な事を、そして、最新のリハビリテーション戦略を。

股関節治療は日進月歩、リハビリテーション戦略も日々進化しています。
過去の知識だけに頼り、患者さんの股関節周辺の不具合を見過ごすことは、プロとして許されません。本セミナーでは、基本的な解剖や運動学、評価法、一歩進んだ股関節の治療戦略、骨盤や脊柱との関係、他の関節との関係、そこから導き出されるリハビリテーション戦略、最新の筋生理やリハビリテーション栄養までを網羅します。
「基礎から最新まで。」療法士なら押さえておきたい知識が盛り沢山の本セミナーにぜひご参加ください。

### セミナー内容

対象：PT / OT

**もう一度、股関節周辺の解剖と運動学を学びます。**
まずは基本を。解剖学と運動学をしっかり学びます。

**股関節と他の関節の関係を学びます。**
骨盤傾斜の角度、胸腰椎の前後弯との股関節との関係、膝や足関節角度との関係、その他を学びます。

**改めて、変形性股関節症を学びます。**
股OAでは何が起きているのか、股OAは一つではない、なぜ痛むのか、筋に問題はないのか、最新の知見その他を学びます。

**大腿骨近位部骨折（含む、大腿骨頸部骨折）について**
大腿骨近位部骨折の特徴は何か、本当に突然の外傷と言えるのか、（生命）予後を理解する、人工骨頭置換術とTHAとは何が違うのか、などを学びます。

**人工股関節全置換術と人工骨頭置換術の仕組み**
人工股関節と人工骨頭の基礎、人工関節の経時的変化とゆるみ、なぜ脱臼するのか?、バイオメカニクスや力学的な特徴は何か、その他を学びます。

**THA、人工骨頭のリハビリテーションを学びます。**
術前・術後の姿勢アライメントをどう読み解くか、人工股関節とスポーツ、術後長期患者への対応、具体的に何をすべきかを学びます。

**リハ栄養を組合わせた股関節治療戦略と症例検討**
サルコペニアとの関連、リハ栄養事例の検討、筋トレだけでは解決できないこと、人工関節のゆるみの術前リハ事例、鎮痛剤と筋力強化の問題点、などを学びます。

**日 時**　2024年9月6日（日） 10:00～16:00（9:30受付開始）
ウィリング横浜　503室　横浜市港南区上大岡西1-6-1
受講料 13,000 円 （3名以上でお申込みの場合は11,000円/人）

ウィリング横浜

お申し込みは **Webサイト** で賜ります

ナレッジリンク　検索

https://www.knowledgelinkreha.com

ナレッジリンクHP